

品

んぼの真ん中でパーティー 20市CMコンテスト

県下二十市のCMコンテストに、サークル「ゆにれつく」の若い皆さんの作品が参加しました。これはBSNテレビのスタジオ開設記念深夜番組「朝までピカピカ」(十月八日放送)の特別企画として放送したもので、コンテストは、市の特産物や名所などを紹介するCMを、工夫を凝らして一分間で作り、グランプリを競うもの。村上市を除く十九市が参加しました。

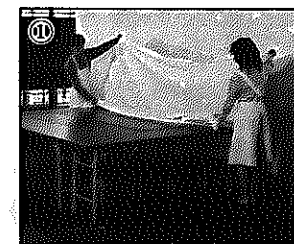
本市のCM撮影は、九月二十四日に行いました。BSNの担当スタッフは「美術の係まで動員してCMを作るのは、白根市さんだけです」と熱を入れて取り組む若者の姿に感心しきり。シナリオを担当した遠藤茂さんは「コーラのCMを参考に、パーティーで白根の特産物がいろいろ出てくるように作りました。テーマは『おいしい白根してみませんか』です」と話します。

このCM、残念ながらグランプリは逃しましたが、たいへん力作。そこで、その内容を下の写真で紹介합니다。

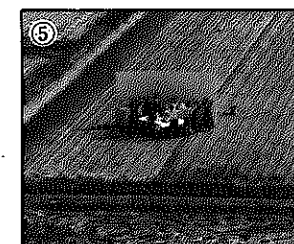
これが白根市のCMです!



ひょっとしてこれは…。足もとに注目



テーブルクロスを敷いて



な、なんと田んぼの真ん中



白根の特産物を持ち寄って、準備OK



北部ガスホルダーの上から撮影しました



さあ、乾杯。パーティーの始まり始まり

気配りの菊配り 交通安全指導

九月二十五日、市交通安全協会、同母の会などの関係者三十人が、国道8号新飯田地内の下り車線で交通安全指導を行いました。交通安全は「ドライバーの気配り(菊配り)から」ということで、白根名産の食用菊「かきのもと」を配っての交通安全指導。

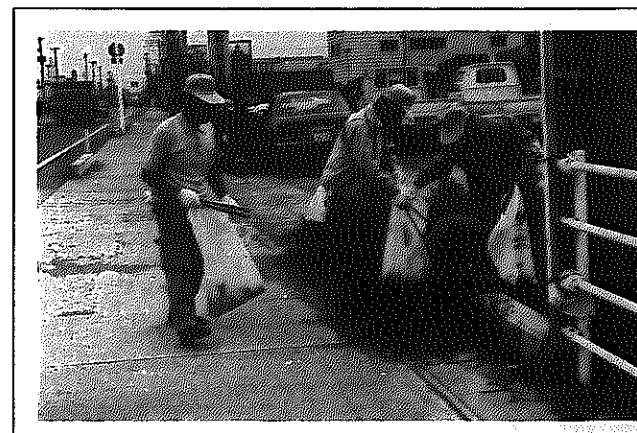
また、三十日には白井地区安全協会の関係者十人が、県道新津・白根線で「事故無し(梨)」ということで二十世紀梨を配布して交通安全指導。この交通安全指導で目についたのは、シートベルトを着用していないドライバーが何人かいたこと。「自分への気配りもたいせつに」ですね。



空き缶Gメンが行く 空き缶回収

市環境衛生協会白根支部では、十月三日恒例となっている空き缶・空き瓶回収を行いました。当日は、空き缶対策委員十八人が参加。国道8号と中ノ口川堤防に捨てられた空き缶・空き瓶回収に精を出しました。

「年々少なくなっている」ということですが、草の中や田畑などにはまだまだいっぱいあります。国道8号では、ベッタコになった空き缶が……。車から投げ捨てられた空き缶が、後続車に踏まれ、成れの果ての姿なのです。のどを潤してくれた空き缶・空き瓶は、感謝の意味を込めて、きちんとごみ箱に捨てましょう。

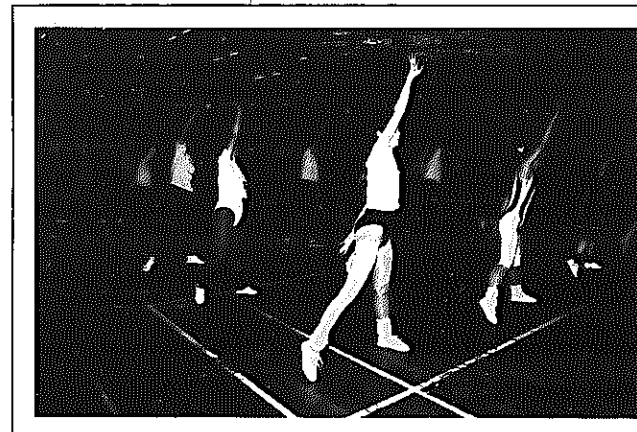


ぜひ来年も参加します ジャズダンス&エアロビクス教室

毎年大好評のジャズダンス&エアロビクス教室が今年も青年教育センターを会場に、九月二十八日から十月二十六日まで、五回にわたって開催されました。

八十人を越える参加者は、ほとんどが女性。軽やかなエアロビートのリズムで会場は熱気でいっぱい。子どもといっしょに参加したお母さんの姿も見えます。

「五回では少ないような気がしますが、もっと回数を増やしてほしい」「毎年楽しみにしている教室。ぜひ来年もお願いします」と、早くも来年への要望が出されていました。



屋上って高いなあ カトリック幼稚園 市役所訪問

九月二十七日、カトリック幼稚園のかわいらしい園児たち百五十人が市役所を訪れました。

この日は園児たちが楽しみにしていた秋の遠足。手をつないで二列に並び、市役所の屋上へ上がります。

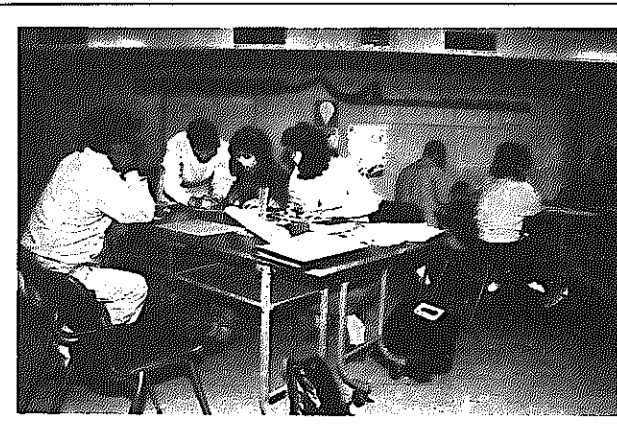
「お母さんの会社が見える」「あ、ライオンロード」「警察署が見えるよ」「おばちゃんの家も見えた」など、いつもはひっそりとした屋上も元気な子どもたちの声が響きわたります。あいにくの曇り空で弥彦山もかすんでいましたが、子どもたちの歓声で引率する先生の声も、かき消されぎみでした。



難しいを連発 広報紙作り講習会

サークルや団体の広報紙を作っている人を対象に、社会教育課が広報紙作り講習会を開きました。九月二十一日から三回にわたって開かれたこの講習会、PTAの広報部員や各種団体の役員など、約二十人が参加。レイアウトや写真の技術など、専門的な研修を受けました。

参加者はグループごとに与えられた課題に取り組みながら「難しい」を連発。「初めて広報紙作りの難しさが分かりました。今まではほとんど印刷屋任せでしたから…。これからは雑誌や新聞の見方も変わりますよ」と話していました。



ちょっとした不注意が原因 防犯指導車「青空号」

全国防犯運動を目前に控えた十月六日、県警防犯指導車「青空号」が、市役所前で防犯用具の展示と防犯指導を行いました。

全国的な統計では、侵入泥棒の被害原因の四六・〇%がかぎの掛け忘れとなつています。また、自動車泥棒の被害原因の六八・七%がキーの抜き忘れです。ちょっとした不注意で、被害に遭うケースが多く、白根署管内の犯罪でも、ほとんどが空き巣に入られたもの。

当日防犯指導に集まった人たちは約百人は、防犯用のいろいろな器具に興味深そうに見学していました。

